

資源ファンド（株式と通貨） トルコリラ・コース

運用報告書（全体版）

第76期（決算日 2020年1月17日） 第78期（決算日 2020年3月17日） 第80期（決算日 2020年5月18日）
第77期（決算日 2020年2月17日） 第79期（決算日 2020年4月17日） 第81期（決算日 2020年6月17日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。
「資源ファンド（株式と通貨）トルコリラ・コース」は、2020年6月17日に第81期の決算を行ないましたので、第76期から第81期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2013年9月18日から2024年6月17日までです。
運用方針	主として、世界の資源関連企業が発行する株式を投資対象とする投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券（振替投資信託受益権を含みます。）および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。）の一部、またはすべてに投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	「ナチュラル・リソース・ファンド トルコリラ・クラス」受益証券 「マネー・オープン・マザーファンド」受益証券 上記の投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	第1計算期は収益分配を行ないません。第2計算期以降、毎決算時、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。

<942111>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近30期の運用実績

決算期	基 (分配落)	準 価 額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 総 額	産 額
		税 分	込 配	み 金					
52期(2018年1月17日)	円 4,531		円 50			% —	% 95.3	百万円 123	
53期(2018年2月19日)	4,127		50	△	7.8	—	95.4	110	
54期(2018年3月19日)	3,886		50	△	4.6	—	95.4	110	
55期(2018年4月17日)	3,866		50		0.8	—	95.5	103	
56期(2018年5月17日)	3,893		50		2.0	—	95.5	105	
57期(2018年6月18日)	3,503		50	△	8.7	—	95.2	99	
58期(2018年7月17日)	3,482		50		0.8	—	96.0	97	
59期(2018年8月17日)	2,672		50	△	21.8	—	95.9	75	
60期(2018年9月18日)	2,551		50	△	2.7	—	95.6	101	
61期(2018年10月17日)	2,804		50		11.9	—	95.4	116	
62期(2018年11月19日)	2,847		50		3.3	—	95.5	107	
63期(2018年12月17日)	2,616		25	△	7.2	—	95.6	101	
64期(2019年1月17日)	2,630		25		1.5	—	95.5	102	
65期(2019年2月18日)	2,879		25		10.4	—	95.8	107	
66期(2019年3月18日)	2,831		25	△	0.8	—	95.8	102	
67期(2019年4月17日)	2,790		25	△	0.6	—	95.5	96	
68期(2019年5月17日)	2,491		25	△	9.8	—	95.7	86	
69期(2019年6月17日)	2,471		25		0.2	—	95.7	85	
70期(2019年7月17日)	2,641		25		7.9	—	93.6	93	
71期(2019年8月19日)	2,411		25	△	7.8	—	95.4	84	
72期(2019年9月17日)	2,616		25		9.5	—	96.0	89	
73期(2019年10月17日)	2,360		25	△	8.8	—	95.7	83	
74期(2019年11月18日)	2,542		25		8.8	—	95.7	86	
75期(2019年12月17日)	2,625		25		4.2	—	95.5	61	
76期(2020年1月17日)	2,654		25		2.1	—	95.2	58	
77期(2020年2月17日)	2,336		25	△	11.0	—	95.4	58	
78期(2020年3月17日)	1,224		25	△	46.5	—	94.9	27	
79期(2020年4月17日)	1,342		15		10.9	—	95.1	31	
80期(2020年5月18日)	1,476		15		11.1	—	95.4	37	
81期(2020年6月17日)	1,690		15		15.5	—	95.0	41	

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

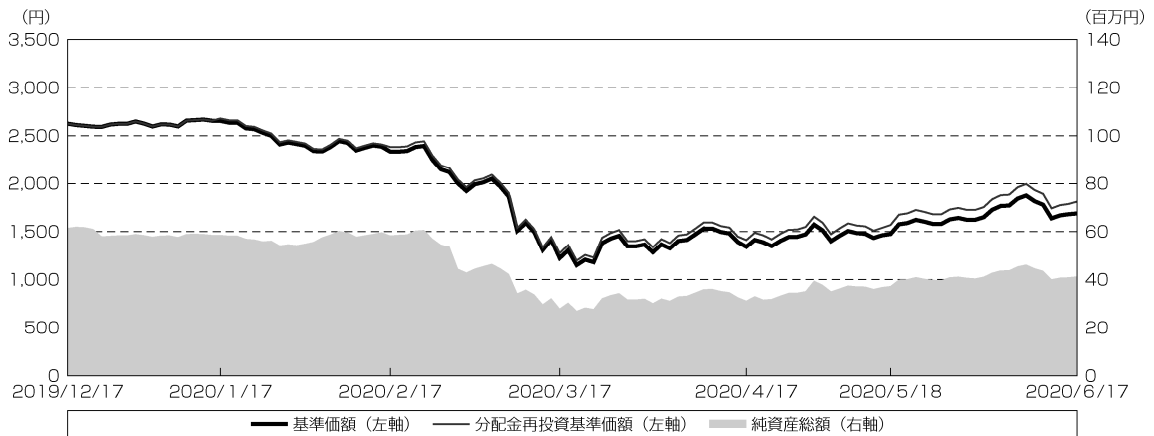
決 算 期	年 月 日	基 準	価 額		投 資 信 託 組 入 比 率
			騰 落 率	率	
第76期	(期 首) 2019年12月17日	円 2,625		% —	% 95.5
	12月末	2,626		0.0	95.5
	(期 末) 2020年1月17日	2,679		2.1	95.2
第77期	(期 首) 2020年1月17日	2,654		—	95.2
	1月末	2,397		△ 9.7	93.4
	(期 末) 2020年2月17日	2,361		△11.0	95.4
第78期	(期 首) 2020年2月17日	2,336		—	95.4
	2月末	2,001		△14.3	93.9
	(期 末) 2020年3月17日	1,249		△46.5	94.9
第79期	(期 首) 2020年3月17日	1,224		—	94.9
	3月末	1,347		10.0	94.8
	(期 末) 2020年4月17日	1,357		10.9	95.1
第80期	(期 首) 2020年4月17日	1,342		—	95.1
	4月末	1,573		17.2	90.9
	(期 末) 2020年5月18日	1,491		11.1	95.4
第81期	(期 首) 2020年5月18日	1,476		—	95.4
	5月末	1,624		10.0	94.9
	(期 末) 2020年6月17日	1,705		15.5	95.0

(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

○運用経過

(2019年12月18日～2020年6月17日)

作成期間中の基準価額等の推移



第76期首：2,625円

第81期末：1,690円 (既払分配金 (税込み) : 120円)

騰落率：△30.9% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首 (2019年12月17日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として世界の資源株に実質的に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行なっております。また、原則として、トルコリラ買い/米ドル売りの為替取引を行なうことで、実質的にトルコリラ建てで運用を行ないます。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・米中貿易協議での「第1段階」の原則合意により、今後の貿易協議の進展が期待されたこと。
- ・株式市場の下落などを受けて投資家がリスク回避姿勢を強めたことで金や銀の価格が上昇し、関連銘柄が値上がりしたこと。
- ・将来のインフレを想起させる主要国の景気刺激策や、鉱山開発や運営における燃料コストの低下から恩恵を受けるとみられ、特に金鉱に特化した鉱山銘柄が堅調となったこと。

<値下がり要因>

- ・新型コロナウイルスの感染拡大による世界経済の停滞に対する警戒感から、資源や資源に関連する需要が一般的に抑制されるとの懸念が高まったこと。
- ・新型コロナウイルスの世界的な感染拡大や、主要産出国による追加減産が合意されなかったことなどをを受けて原油の価格が下落したこと。
- ・トルコリラが対円で下落したこと。

投資環境

（株式市況）

期間中の世界の株式市場では、米国や欧州、アジアの主要国の株価は総じて下落しました。また、当該期間中の資源銘柄および資源関連銘柄の株価も下落し、総じて世界の株式市場を下回るパフォーマンスとなりました。

期間の初めから2020年2月中旬にかけては、米中両政府が貿易協議の「第1段階」とされる合意文書に署名し、今後の米中貿易協議の進展が期待されたことや、発表された米国の主要企業の業績が好調だったことなどから、主要国の株価は総じて上昇しました。2月下旬から3月中旬にかけては、新型コロナウイルスの感染が中国から世界中に拡大し、世界経済の急激な停滞を招くとの警戒感が高まったことや、米国企業が国内外の出張を禁止するなど世界各国においてヒトやモノの移動を制限する動きが広がったこと、石油輸出国機構（OPEC）がロシアなどOPEC非加盟国と減産拡大で合意できなかったことを契機とした原油価格の急落などを背景に、主要国の株価は総じて下落しました。3月下旬から期間末にかけては、新型コロナウイルスの感染者数の増加ペースが鈍化し感染拡大がピークを越えつつあるとの観測から、経済活動の早期再開の見方が高まったこと、米国連邦準備制度理事会（FRB）が新たな緊急資金の供給策を発表したこと、新型コロナウイルスのワクチン開発への期待が高まったことなどが株価の支援材料となり、主要国の株価は総じて上昇しました。

期間中の主要商品は総じて価格が下落しました。原油価格は下落しました。新型コロナウイルスの世界的な感染拡大がグローバルの景気に悪影響を及ぼし原油需要が抑制されるとの懸念や、OPEC加盟国とそれ以外の主要産油国で構成するOPECプラスが追加減産で合意できなかったこと、サウジアラビアなどの主要産油国の増産計画が報じられたことなどをを受けて下落しました。金価格は上昇しました。主要国の株式市場が総じて下落し市場のリスク回避姿勢が強まったことや、主要国の中央銀行による大規模な金融緩和策や、国際機関の世界経済成長率見通しの下方修正などを背景に相対的に安全資産とみなされる金を買う動きが先行し、金価格は上昇しました。主要穀物は、新型コロナウイルスの感染拡大で中国による農産物の購入が困難になるとの見方や、新型コロナウイルスの感染拡大による燃料需要の減少などを背景に、総じて価格が下落しました。非鉄金属についても、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受けたグローバルな景気停滞による需要全般の減少が懸念されたことから、総じて価格が下落しました。

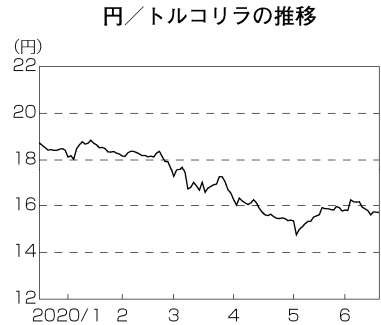
（国内短期金利市況）

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの-0.06%近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続き、-0.06%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、期間の初めの-0.16%近辺から、日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続き、-0.12%近辺で期間末を迎えました。

（為替市況）

期間中におけるトルコリラ（対円）は、右記の推移となりました。



当ファンドのポートフォリオ

（当ファンド）

当ファンドは、収益性を追求するため、「ナチュラル・リソース・ファンド トルコリラ・クラス」受益証券を高位に組み入れ、「マネー・オープン・マザーファンド」受益証券への投資を抑制しました。

（ナチュラル・リソース・ファンド トルコリラ・クラス）

期間中の主な投資行動としては、有望な成長見通しと回復力を有するビジネスモデルが評価される大手工業用ガス企業Air Products and Chemicalsや、強力な市場シェアを有し、成長機会とバリュエーション（株価評価）が魅力的なNomad Foods、水道インフラ分野での中長期的な成長の見通しが魅力的なXylemなどを新規に組み入れました。また、原油価格の急落やそれに伴う株価の低迷などを受けて、原油探索・生産（E & P）セクターなどのウェイトを引き上げました。一方、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で財務体質悪化の可能性があるAlcoa、化学製品の需要および販売価格面で逆風が吹いているBASFやDuPont de Nemoursなどを売却したほか、リチウム市場での供給過剰の懸念があるAlbemarleのポジションを、株価上昇の機会をとらえて削減しました。これらの銘柄の売却代金は、財務体質および事業見通しが堅固と評価されるBHP Groupや、景気減速局面においても回復力の早いビジネスモデルを有するLindeなどの購入に充てました。

また、原則として、トルコリラ買い／米ドル売りの為替取引を行なうことで、実質的にトルコリラ建てで運用を行ないました。

（マネー・オープン・マザーファンド）

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第76期	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期
	2019年12月18日～ 2020年1月17日	2020年1月18日～ 2020年2月17日	2020年2月18日～ 2020年3月17日	2020年3月18日～ 2020年4月17日	2020年4月18日～ 2020年5月18日	2020年5月19日～ 2020年6月17日
当期分配金	25	25	25	15	15	15
（対基準価額比率）	0.933%	1.059%	2.002%	1.105%	1.006%	0.880%
当期の収益	18	17	18	15	15	15
当期の収益以外	6	7	6	—	—	—
翌期繰越分配対象額	1,977	1,970	1,963	1,968	1,974	1,979

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

（注）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

○今後の運用方針

（当ファンド）

引き続き、「ナチュラル・リソース・ファンド トルコリラ・クラス」受益証券を原則として高位に組み入れ、「マネー・オープン・マザーファンド」受益証券への投資を抑制する方針です。

（ナチュラル・リソース・ファンド トルコリラ・クラス）

景気回復を巡る楽観的な見方が市場で支配的となり、投資資金の流入が促され、バリュエーションが上昇しています。緩やかな需要の回復が姿を見せ始める一方で、供給は低迷の継続という資源・資源関連セクターでも期待を抱かせるトレンドになっていますが、このトレンドをさらに下支えするには、最終的な回復の軌道とその大きさが確認される必要があると考えています。資源・資源関連セクターのバリュエーションは継続的な回復を反映しているように思われ、したがって、どのような形であれトレンドからの乖離が生じれば、2020年3月中旬の安値から継続している上昇相場の後の調整局面入りという展開もありうるとみています。当ファンドでは、今後予想される回復基調の大半をすでに株価に織り込んだとみなされる銘柄の保有を減らしつつ、出遅れている銘柄や、リスク調整後の株価の上値余地が依然として魅力的と思われる銘柄に資金を振り向けていきたいと考えています。このような投資機会は、素材や農業といったほかの多くの業種に加えて、伝統的なエネルギーや鉱業などの業種にもまだ存在しています。

エネルギー分野への投資の大幅な減少は中長期的には供給の制約につながる可能性が高いことから、エネルギー・セクターは引き続きポートフォリオで大きな投資比率を占めていますが、エネルギー銘柄の多くは原油価格の継続的な上昇をすでに株価が織り込んでいると判断し、また、コモディティの供給が増加する可能性が高いと考えられるため、エクスポージャーを小幅に縮小しました。エネルギー・セクターでは、投資家の需要が一部の主要銘柄に集中していることがうかがえる一方で、多くの中小型銘柄のバリュエーションは依然として魅力的であることから、引き続き投資機会を見出していく方針です。他方、不確実性が継続するなかで、大規模な資本プロジェクトには新たなリスクと複雑さが伴うようになっています。このような環境下では、新規鉱山開発などの大型建設プロジェクトの減速や延期が予想され、各種貴金属・工業用金属の中期的な需給を引き締めていくことになる見通しです。需要の減少を背景に在庫が増加する可能性が高いものの、今後1～2年の間に需要は回復すると考えています。一方で、成長志向の設備投資は限定的であり、特に鉄鉱石のエクスポージャーが大きい企業の利益率が堅調に推移していることから、近い将来、配当や自社株買いによる株主還元拡大がより一層強まると考えられます。そのため、多角経営を進める鉱山企業の見通しは引き続き魅力的であり、これらの銘柄の保有を増やす投資機会を探っていく考えです。

また、原則として、トルコリラ買い／米ドル売りの為替取引を行なうことで、実質的にトルコリラ建てで運用を行ないます。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

（マネー・オープン・マザーファンド）

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主要投資対象は、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コール・ローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年12月18日～2020年6月17日)

項 目	第76期～第81期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	11	0.550	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(2)	(0.094)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(8)	(0.440)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	(0)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.050	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 ）	(1)	(0.048)	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	12	0.600	
作成期間の平均基準価額は、1,928円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

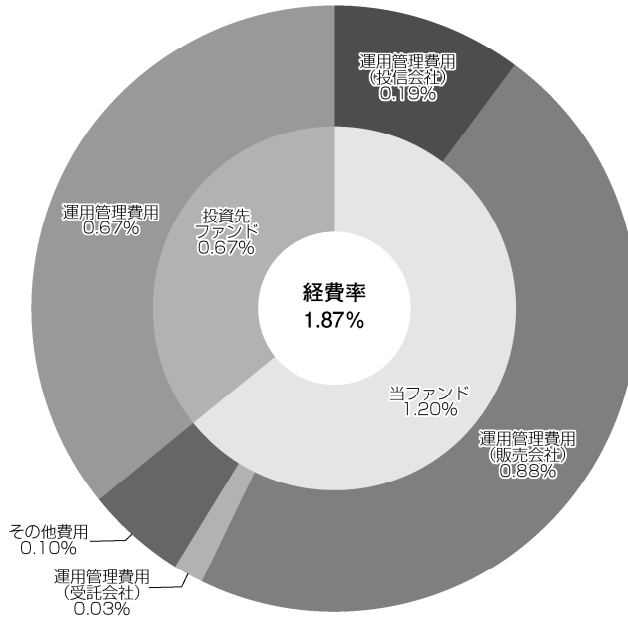
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬が発生する場合があります。

(参考情報)

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.87%です。



(単位：%)

経費率 (①+②)	1.87
①当ファンドの費用の比率	1.20
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.67

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年12月18日～2020年6月17日)

投資信託証券

銘柄		第76期～第81期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ナチュラル・リソース・ファンド トルコリラ・クラス	千口 124,536	千円 16,100	千口 103,898	千円 14,903

(注) 金額は受け渡し代金。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		第76期～第81期			
		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
	マネー・オープン・マザーファンド	千口 12	千円 12	千口 32	千円 32

○利害関係人との取引状況等

(2019年12月18日～2020年6月17日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2019年12月18日～2020年6月17日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2019年12月18日～2020年6月17日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2020年6月17日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第75期末		第81期末			
		口	数	口	数	評 価 額	比 率
			千口		千口	千円	%
ナチュラル・リソース・ファンド	トルコリラ・クラス		313,226		333,864	39,195	95.0
合	計		313,226		333,864	39,195	95.0

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

親投資信託残高

銘	柄	第75期末		第81期末		
		口	数	口	数	評 価 額
			千口		千口	千円
マネー・オープン・マザーファンド			58		39	39

(注) 親投資信託の2020年6月17日現在の受益権総口数は、656,313千口です。

○投資信託財産の構成

(2020年6月17日現在)

項	目	第81期末	
		評 価 額	比 率
		千円	%
投資信託受益証券		39,195	93.0
マネー・オープン・マザーファンド		39	0.1
コール・ローン等、その他		2,897	6.9
投資信託財産総額		42,131	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第76期末	第77期末	第78期末	第79期末	第80期末	第81期末
	2020年1月17日現在	2020年2月17日現在	2020年3月17日現在	2020年4月17日現在	2020年5月18日現在	2020年6月17日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	59,717,209	60,101,843	28,877,983	32,085,129	37,904,867	42,131,746
コール・ローン等	3,419,910	4,290,314	2,307,201	2,373,937	2,303,615	2,896,198
投資信託受益証券(評価額)	55,838,631	55,753,814	26,526,623	29,676,992	35,563,637	39,195,692
マネー・オープン・マザーファンド(評価額)	57,432	57,715	44,159	34,200	37,615	39,856
未収入金	401,236	—	—	—	—	—
(B) 負債	1,064,655	1,677,376	922,214	869,712	635,460	860,493
未払金	—	865,802	216,149	—	141,204	—
未払収益分配金	552,400	625,383	570,940	349,018	378,635	366,238
未払解約金	410,924	81,784	40,099	434,169	22,958	393,996
未払信託報酬	55,262	53,692	40,818	29,789	33,044	37,390
未払利息	—	1	3	2	3	4
その他未払費用	46,069	50,714	54,205	56,734	59,616	62,865
(C) 純資産総額(A－B)	58,652,554	58,424,467	27,955,769	31,215,417	37,269,407	41,271,253
元本	220,960,281	250,153,243	228,376,051	232,679,307	252,423,799	244,159,055
次期繰越損益金	△162,307,727	△191,728,776	△200,420,282	△201,463,890	△215,154,392	△202,887,802
(D) 受益権総口数	220,960,281口	250,153,243口	228,376,051口	232,679,307口	252,423,799口	244,159,055口
1万口当たり基準価額(C/D)	2,654円	2,336円	1,224円	1,342円	1,476円	1,690円

(注) 当ファンドの第76期首元本額は234,591,430円、第76～81期中追加設定元本額は93,585,285円、第76～81期中一部解約元本額は84,017,660円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第76期0.2654円、第77期0.2336円、第78期0.1224円、第79期0.1342円、第80期0.1476円、第81期0.1690円です。

(注) 2020年6月17日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は202,887,802円です。

○損益の状況

項 目	第76期	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期
	2019年12月18日～ 2020年1月17日	2020年1月18日～ 2020年2月17日	2020年2月18日～ 2020年3月17日	2020年3月18日～ 2020年4月17日	2020年4月18日～ 2020年5月18日	2020年5月19日～ 2020年6月17日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	440,063	493,521	461,015	479,403	513,028	496,902
受取配当金	440,156	493,541	461,056	479,422	513,090	496,977
支払利息	△ 93	△ 20	△ 41	△ 19	△ 62	△ 75
(B) 有価証券売買損益	832,216	△ 7,016,949	△ 24,665,237	2,563,705	3,021,559	5,063,330
売買益	872,756	29,087	835,811	2,635,601	3,116,866	5,314,795
売買損	△ 40,540	△ 7,046,036	△ 25,501,048	△ 71,896	△ 95,307	△ 251,465
(C) 信託報酬等	△ 60,273	△ 58,552	△ 44,514	△ 32,475	△ 36,032	△ 40,763
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,212,006	△ 6,581,980	△ 24,248,736	3,010,633	3,498,555	5,519,469
(E) 前期繰越損益金	△ 20,277,510	△ 19,430,026	△ 22,807,985	△ 46,281,966	△ 41,776,043	△ 36,717,311
(F) 追加信託差損益金	△ 142,689,823	△ 165,091,387	△ 152,792,621	△ 157,843,539	△ 176,498,269	△ 171,323,722
(配当等相当額)	(43,667,580)	(49,448,443)	(44,993,890)	(45,685,147)	(49,580,401)	(47,963,197)
(売買損益相当額)	(△186,357,403)	(△214,539,830)	(△197,786,511)	(△203,528,686)	(△226,078,670)	(△219,286,919)
(G) 計(D+E+F)	△ 161,755,327	△ 191,103,393	△ 199,849,342	△ 201,114,872	△ 214,775,757	△ 202,521,564
(H) 収益分配金	△ 552,400	△ 625,383	△ 570,940	△ 349,018	△ 378,635	△ 366,238
次期繰越損益金(G+H)	△ 162,307,727	△ 191,728,776	△ 200,420,282	△ 201,463,890	△ 215,154,392	△ 202,887,802
追加信託差損益金	△ 142,689,823	△ 165,258,659	△ 152,947,060	△ 157,843,539	△ 176,498,269	△ 171,323,722
(配当等相当額)	(43,667,580)	(49,281,171)	(44,839,451)	(45,685,147)	(49,580,401)	(47,963,197)
(売買損益相当額)	(△186,357,403)	(△214,539,830)	(△197,786,511)	(△203,528,686)	(△226,078,670)	(△219,286,919)
分配準備積立金	23,366	-	-	125,270	249,139	363,662
繰越損益金	△ 19,641,270	△ 26,470,117	△ 47,473,222	△ 43,745,621	△ 38,905,262	△ 31,927,742

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2019年12月18日～2020年6月17日)は以下の通りです。

項 目	2019年12月18日～ 2020年1月17日	2020年1月18日～ 2020年2月17日	2020年2月18日～ 2020年3月17日	2020年3月18日～ 2020年4月17日	2020年4月18日～ 2020年5月18日	2020年5月19日～ 2020年6月17日
a. 配当等収益(経費控除後)	419,215円	434,969円	416,501円	474,288円	507,800円	493,258円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越大損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	43,667,580円	49,448,443円	44,993,890円	45,685,147円	49,580,401円	47,963,197円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	156,551円	23,142円	0円	0円	119,974円	236,642円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	44,243,346円	49,906,554円	45,410,391円	46,159,435円	50,208,175円	48,693,097円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	2,002円	1,995円	1,988円	1,983円	1,989円	1,994円
g. 分配金	552,400円	625,383円	570,940円	349,018円	378,635円	366,238円
h. 分配金(1万口当たり)	25円	25円	25円	15円	15円	15円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○分配金のお知らせ

	第76期	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期
1万口当たり分配金（税込み）	25円	25円	25円	15円	15円	15円

○お知らせ

約款変更について

2019年12月18日から2020年6月17日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

種類・項目	ナチュラル・リソース・ファンド トルコリラ・クラス	
	ケイマン籍円建外国投資信託	
運用の基本方針		
基本方針	信託財産の中長期的な成長をめざします。	
主な投資対象	世界の米ドル建て資源関連株式(預託証券を含みます。)を主要投資対象とします。	
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> 世界の米ドル建て資源関連株式(預託証券を含みます。)を主要投資対象とします。 銘柄選択にあたっては、企業の財務データなどに基づく定量分析と業界内での競争力や経営者のマネジメント能力の評価といった定性分析を実施します。 原則として、純資産総額と同額程度のトルコリラ買い/米ドル売りの為替取引を行いません。 	
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> 株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 	
収益分配	原則として、毎月12日(休日の場合は翌営業日)に分配を行いません。 なお、管理会社の判断により収益分配を行わないことがあります。	
ファンドに係る費用		
信託報酬など	純資産総額に対して年率0.71%以内 (国内における消費税等相当額はかかりません。)	
申込手数料	ありません。	
信託財産留保額	ありません。	
その他の費用など	事務管理費用、資産の保管費用、有価証券売買時の売買委託手数料、設立に係る費用、法律顧問費用、監査費用、信託財産に関する租税など。	
その他		
投資顧問会社	日興アセットマネジメント アメリカズ・インク	
管理会社	日興AMグローバル・ケイマン・リミテッド	
信託期間	2109年12月31日まで	
決算日	原則として、毎年2月末日	

○貸借対照表

ナチュラル・リソース・ファンド

2020年2月29日現在
(日本円で表示)

資産

投資（公正価値）（取得原価：40,250,527,365円）	29,970,610,804
現金	112,911,858
外貨（取得原価：204,279,076円）	169,261,204
ブローカーからの未収金	1,926,468,447
為替先渡契約に係る未実現利益	1,283,604,048
投資売却に係る未収金	142,946,282
発行済受益証券に係る未収金	425,821
未収配当	99,775,645

資産合計

33,706,004,109

負債

クレジット・ファシリティ・ローン（手取金：2,083,334,821円）	2,049,434,517
外国為替先渡契約に係る未実現損	3,586,036,487
買戻受益証券に係る未払金	135,387,720
未払運用報酬	62,505,778
その他未払報酬および費用	19,564,596

負債合計

5,852,929,098

純資産

27,853,075,011

受益証券1口あたりの純資産－豪ドル・クラス受益証券（純資産2,048,289,301円、受益証券残高数15,643,414,568口に基づく）	JPY	0.1309
受益証券1口あたりの純資産－ブラジル・リアル・クラス受益証券（純資産21,578,420,753円、受益証券残高数179,399,918,461口に基づく）	JPY	0.1203
受益証券1口あたりの純資産－南アフリカ・ランド・クラス受益証券（純資産2,678,770,502円、受益証券残高数19,862,205,953口に基づく）	JPY	0.1349
受益証券1口あたりの純資産－日本円クラス受益証券（純資産20,564,764円、受益証券残高数45,333,464口に基づく）	JPY	0.4536
受益証券1口あたりの純資産－トルコ・リラ・クラス受益証券（純資産40,013,505円、受益証券残高数294,635,682口に基づく）	JPY	0.1358
受益証券1口あたりの純資産－メキシコ・ペソ・クラス受益証券（純資産21,249,348円、受益証券残高数74,266,174口に基づく）	JPY	0.2861
受益証券1口あたりの純資産－米ドル・クラス受益証券（純資産1,465,766,838円、受益証券残高数3,875,868,171口に基づく）	JPY	0.3782

○損益計算書

ナチュラル・リソース・ファンド

2020年2月29日に終了した年度
(日本円で表示)

投資収益

配当収入 (源泉徴収税275,470,894円控除後)	1,590,049,253
受取利息	25,254,790
その他収益	241,356,881
投資収益合計	<u>1,856,660,924</u>

費用

支払利息	7,820,750
管理報酬	20,824,156
運用報酬	300,778,078
専門家報酬	8,346,941
受託者報酬	3,941,197
保管報酬	27,649,203
クレジット・ファシリティ手数料	47,317,358
その他報酬および費用	992,056
投資費用合計	<u>417,669,739</u>

投資純利益	<u>1,438,991,185</u>
-------	----------------------

実現純損失および未実現利益の変動額

実現純損失

投資有価証券およびローン	(2,854,583,814)
外貨取引および為替先渡契約	(3,504,794,081)
実現純損失	<u>(6,359,377,895)</u>

未実現評価損の純変動額

投資有価証券およびローン	(9,503,131,365)
外貨取引および為替先渡契約	(2,760,348,539)
未実現評価損の純変動額	<u>(12,263,479,904)</u>

実現純損失および未実現利益の変動額	<u>(18,622,857,799)</u>
-------------------	-------------------------

運用による純資産の純減少額	<u>(17,183,866,614)</u>
---------------	-------------------------

○投資ポートフォリオ

ナチュラル・リソース・ファンド

2020年2月29日現在

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
オーストラリア (1.07%)				
各種金属・鉱業 (1.07%) (取得原価 : 460,149,121 円)				
USD	South 32 Ltd.	390,534	297,907,264	1.07
オーストラリア合計 (取得原価 : 460,149,121 円)			297,907,264	1.07
バミューダ (0.71%)				
農業 (0.71%) (取得原価 : 281,000,760 円)				
USD	Bunge Ltd.	38,832	196,655,367	0.71
バミューダ合計 (取得原価 : 281,000,760 円)			196,655,367	0.71
ブラジル (0.43%)				
石油・ガス (0.43%) (取得原価 : 123,825,713 円)				
USD	Petroleo Brasileiros SA ADR	91,149	118,964,594	0.43
ブラジル合計 (取得原価 : 123,825,713 円)			118,964,594	0.43
カナダ (17.77%)				
化学 (4.67%) (取得原価 : 2,161,703,534 円)				
USD	Nutrien Ltd.	298,059	1,299,830,768	4.67
鉱業 (9.93%) (取得原価 : 2,582,019,477 円)				
USD	Agnico Eagle Mines Ltd.	110,282	565,396,209	2.03
USD	Alamos Gold Inc	705,164	443,444,357	1.59
USD	B2Gold Corp	1,698,129	730,842,881	2.62
USD	Barrick Gold Corp	368,004	755,787,890	2.71

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
カナダ (17.77%) (続き)				
鉱業 (9.93%) (続き)				
USD	Teck Resources Ltd. Class B	250,326	273,254,244	0.98
	鉱業合計		2,768,725,581	9.93
石油・ガス (3.17%) (取得原価：1,093,624,815円)				
USD	Canadian Natural Resources Ltd.	126,032	350,736,512	1.26
USD	Suncor Energy Inc	179,065	533,091,220	1.91
	石油・ガス合計		883,827,732	3.17
	カナダ合計 (取得原価：5,837,347,826円)		4,952,384,081	17.77
中国 (0.49%)				
石油・ガス (0.49%) (取得原価：201,067,141円)				
USD	China Petroleum & Chemical Corp ADR	24,743	137,555,264	0.49
	中国合計 (取得原価：201,067,141円)		137,555,264	0.49
キュラソー (3.69%)				
石油・ガス (3.69%) (取得原価：1,898,778,076円)				
USD	Schlumberger Ltd.	351,758	1,027,858,743	3.69
	キュラソー合計 (取得原価：1,898,778,076円)		1,027,858,743	3.69
フランス (3.58%)				
石油・ガス (3.58%) (取得原価：1,293,618,037円)				
USD	Total S.A ADR	214,288	997,145,282	3.58
	フランス合計 (取得原価：1,293,618,037円)		997,145,282	3.58

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
	ドイツ (0.96%)			
	化学 (0.96%) (取得原価 : 382,764,384 円)			
USD	BASF AG	169,105	267,588,231	0.96
	ドイツ合計 (取得原価 : 382,764,384 円)		267,588,231	0.96
	アイルランド (0.93%)			
	化学 (0.93%) (取得原価 : 227,931,547 円)			
USD	Linde Plc	12,513	257,808,952	0.93
	アイルランド合計 (取得原価 : 227,931,547 円)		257,808,952	0.93
	オランダ (3.43%)			
	石油・ガス (3.43%) (取得原価 : 1,295,064,420 円)			
USD	Royal Dutch Shell Plc ADR Class A	201,042	954,807,733	3.43
	オランダ (取得原価 : 1,295,064,420 円)		954,807,733	3.43
	ロシア連邦 (2.23%)			
	石油・ガス (2.23%) (取得原価 : 465,356,664 円)			
USD	Lukoil OAO ADR	66,674	620,939,091	2.23
	ロシア連邦合計 (取得原価 : 465,356,664 円)		620,939,091	2.23

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
南アフリカ (1.58%)				
鉱業 (1.58%) (取得原価 : 277,833,483 円)				
USD	AngloGold Ashanti Ltd.	233,310	439,148,673	1.58
南アフリカ合計 (取得原価 : 277,833,483 円)			439,148,673	1.58
英国 (19.61%)				
鉱業 (15.08%) (取得原価 : 4,583,480,843 円)				
USD	Anglo American Plc ADR	-	1,022,675,025	3.67
USD	BHP Billiton Plc ADR	428,879	1,679,276,393	6.03
USD	Rio Tinto Plc ADR	296,204	1,499,416,160	5.38
鉱業合計			4,201,367,578	15.08
石油・ガス (2.75%) (取得原価 : 972,284,975 円)				
USD	BP Plc ADR	226,757	765,326,429	2.75
石油・ガス合計			765,326,429	2.75
石油サービス (1.78%) (取得原価 : 843,195,715 円)				
USD	Technipfmc Ltd.	309,913	496,085,474	1.78
英国合計 (取得原価 : 6,398,961,533 円)			5,462,779,481	19.61
米国 (51.13%)				
農業 (1.56%) (取得原価 : 522,819,663 円)				
USD	Archer-Daniels-Midland Co	107,162	435,197,345	1.56

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
米国 (51.13%) (続き)				
化学 (5.46%) (取得原価 : 1,939,574,251 円)				
USD	Albemarle	34,565	305,165,681	1.10
USD	CF Industries Holdings Inc	78,479	312,024,888	1.12
USD	Corteva Inc	183,538	538,488,617	1.93
USD	DowDupont	40,977	189,617,273	0.68
USD	Mosaic Co	95,489	175,407,611	0.63
	化学合計		1,520,704,070	5.46
林産品・製紙 (2.54%) (取得原価 : 1,027,983,406 円)				
USD	International Paper Co	177,557	707,864,622	2.54
鉄・鉄鋼 (1.65%) (取得原価 : 682,412,105 円)				
USD	Nucor Corp	103,130	459,982,148	1.65
鉱業 (5.07%) (取得原価 : 1,798,658,629 円)				
USD	Alcoa Corp	51,404	76,904,865	0.28
USD	Freeport-McMoRan Inc	558,740	600,274,020	2.16
USD	Newmont Mining Corp	100,687	484,709,461	1.74
USD	Southern Copper Corp	67,984	246,758,562	0.89
	鉱業合計		1,408,646,908	5.07
石油・ガス (21.17%) (取得原価 : 8,812,588,106 円)				
USD	Cabot Oil & Gas Corp	244,906	367,985,737	1.32
USD	Callon Petroleum Co	664,333	162,664,253	0.58
USD	Chevron Corp	103,928	1,046,359,238	3.76
USD	Concho Resources Inc	74,237	544,676,036	1.96
USD	ConocoPhillips	48,685	254,273,093	0.91
USD	Diamondback Energy Inc	75,667	506,032,781	1.82
USD	EOG Resources Inc	58,631	400,070,873	1.44

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
米国 (51.13%) (続き)				
石油・ガス (21.17%) (続き)				
USD	Exxon Mobil Corp	160,664	891,490,953	3.20
USD	Hess Corp	17,026	103,175,078	0.37
USD	Marathon Petroleum Corp	64,508	329,955,653	1.18
USD	Occidental Petroleum Corp	129,700	458,035,454	1.64
USD	Phillips 66	19,411	156,739,399	0.56
USD	Pioneer Natural Resources Co	21,966	290,910,271	1.04
USD	Valero Energy Corp	27,947	199,710,786	0.72
USD	William Companies Inc	89,847	184,620,109	0.67
	石油・ガス合計		5,896,699,714	21.17
石油・ガスサービス (2.04%) (取得原価 : 1,086,846,987 円)				
USD	Cactus Inc	48,597	143,156,676	0.51
USD	Liberty Oilfield Services Inc	391,117	282,236,551	1.01
USD	Patterson UTI Energy Inc	234,345	144,840,747	0.52
	石油・ガスサービス合計		570,233,974	2.04
石油サービス (5.89%) (取得原価 : 3,183,169,298 円)				
USD	Baker Hughes Inc	270,886	470,135,502	1.69
USD	Dril-Quip Inc	25,622	98,443,578	0.35
USD	Haliburton Co	394,953	722,523,058	2.59
USD	Oceaneering International Inc	130,418	148,271,811	0.53
USD	Oil States International Inc	237,723	202,828,103	0.73
	石油サービス合計		1,642,202,052	5.89
包装・容器 (1.07%) (取得原価 : 339,925,351 円)				
USD	Packaging Corp	30,376	296,917,016	1.07

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
	米国 (51.13%) (続き)			
	パイプライン (0.59%) (取得原価 : 154,191,271 円)			
USD	Oneok Inc	22,849	164,438,565	0.59
	不動産投資信託 (2.09%) (取得原価 : 714,295,945 円)			
USD	Weyerhaeuser Co	207,792	582,302,179	2.09
	鉄鋼 (1.43%) (取得原価 : 586,315,664 円)			
USD	Steel Dynamics Inc	138,664	398,306,009	1.43
	商社・流通業 (0.57%) (取得原価 : 258,047,984 円)			
USD	Univar Solutions Inc	84,891	155,573,446	0.57
	米国合計 (取得原価 : 21,106,828,660 円)		14,239,068,048	51.13
	普通株式合計 (取得原価 : 40,250,527,365 円)		29,970,610,804	107.61
	外国為替先渡契約		(2,302,432,439)	(8.27)
	金融資産純額合計		27,668,178,365	99.34
	その他の純資産		184,896,646	0.66
	純資産合計		27,853,075,011	100.00

外国為替先渡契約

2020年2月29日現在、ファンドはカストディアンに以下の外国為替先渡契約を保有していた。

契約金額 買建／(売建)	通貨	満期日	円貨受取／ (支払)	外貨受取／ (支払)	未実現(損)益
			日本円	日本円	日本円
(8,400,000)	Australian Dollar	02-Apr-20	615,498,435	(583,489,417)	32,009,018
(218,525,000)	Brazilian Real	02-Apr-20	5,500,100,018	(5,204,873,863)	295,226,155
(559,067)	Mexican Pesos	02-Apr-20	3,181,385	(3,023,691)	157,694
(100,039,171)	South African Rand	02-Apr-20	724,518,498	(681,076,668)	43,441,830
(824,659)	Turkish Lira	02-Apr-20	14,667,970	(13,971,879)	696,091
(347,008,205)	US Dollar	02-Apr-20	38,268,900,639	(37,356,827,379)	912,073,260
外国為替先渡契約に係る未実現益					1,283,604,048
39,000,000	Australian Dollar	02-Apr-20	(2,940,322,314)	2,709,058,006	(231,264,308)
1,198,759,195	Brazilian Real	02-Apr-20	(31,356,574,949)	28,552,295,626	(2,804,279,323)
4,673,518	Mexican Pesos	02-Apr-20	(27,447,504)	25,276,531	(2,170,973)
508,187,351	South African Rand	02-Apr-20	(3,858,046,755)	3,459,790,254	(398,256,501)
3,269,510	Turkish Lira	02-Apr-20	(60,501,749)	55,394,038	(5,107,711)
62,400,968	US Dollar	02-Apr-20	(6,862,672,546)	6,717,714,875	(144,957,671)
外国為替先渡契約に係る未実現(損)					(3,586,036,487)

円建以外の外国為替先渡契約は米ドル建のクロス外国為替先渡契約である。ただし、米ドル建の外国為替先渡契約は円とのクロス先渡契約である。

マネー・オープン・マザーファンド

運用報告書

第17期（決算日 2020年1月15日）
 （2019年1月16日～2020年1月15日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2003年3月28日から原則無期限です。
運用方針	公社債への投資により、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要運用対象	わが国の国債および格付の高い公社債を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は行ないません。 外貨建資産への投資は行ないません。

ファンド概要

わが国の国債および格付の高い公社債に投資を行ない、利息等収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
 ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比 率	純 資 産 額
		騰 落	中 率		
13期(2016年1月15日)	円		%	%	百万円
	10,179		0.0	71.0	295
14期(2017年1月16日)	10,176		△0.0	—	229
15期(2018年1月15日)	10,171		△0.0	—	199
16期(2019年1月15日)	10,165		△0.1	—	131
17期(2020年1月15日)	10,162		△0.0	—	696

(注) 元本の安全性を優先した運用を行なっているため、ベンチマークおよび適切な参考指数となる指標はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額	
		騰 落	率
(期 首)	円		%
2019年1月15日	10,165		—
1月末	10,165		0.0
2月末	10,165		0.0
3月末	10,165		0.0
4月末	10,165		0.0
5月末	10,164		△0.0
6月末	10,164		△0.0
7月末	10,163		△0.0
8月末	10,163		△0.0
9月末	10,162		△0.0
10月末	10,162		△0.0
11月末	10,162		△0.0
12月末	10,162		△0.0
(期 末)			
2020年1月15日	10,162		△0.0

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2019年1月16日～2020年1月15日)

基準価額の推移

期間の初め10,165円の基準価額は、期間末に10,162円となり、騰落率は $\Delta 0.0\%$ となりました。

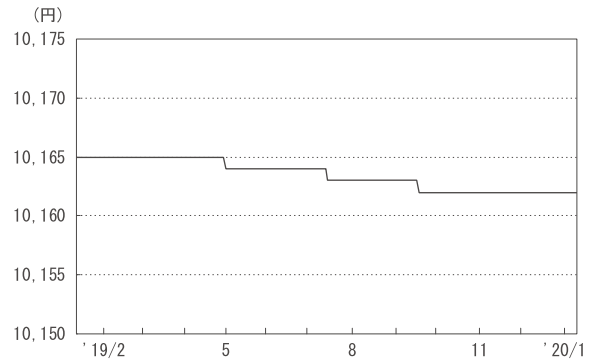
基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値下がり要因>

- ・無担保コール翌日物金利がマイナス圏で推移したこと。

基準価額の推移



期首	期中高値	期中安値	期末
2019/01/15	2019/01/16	2019/09/18	2020/01/15
10,165円	10,165円	10,162円	10,162円

(国内短期金利市況)

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの -0.06% 近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続き、 -0.02% 近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、期間の初めの -0.17% 近辺から、日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続き、 -0.12% 近辺で期間末を迎えました。

ポートフォリオ

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コールローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

○今後の運用方針

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主要投資対象は原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コールローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

○1万口当たりの費用明細

(2019年1月16日～2020年1月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 (そ の 他)	円 0 (0)	% 0.002 (0.002)	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	0	0.002	
期中の平均基準価額は、10,163円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年1月16日～2020年1月15日)

該当事項はございません。

○利害関係人との取引状況等

(2019年1月16日～2020年1月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2019年1月16日～2020年1月15日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2020年1月15日現在)

2020年1月15日現在、有価証券等の組入れはございません。

○投資信託財産の構成

(2020年1月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 696,985	% 100.0
投資信託財産総額	696,985	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年1月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	696,985,759
コール・ローン等	696,985,759
(B) 負債	325,478
未払解約金	325,383
未払利息	95
(C) 純資産総額(A-B)	696,660,281
元本	685,587,321
次期繰越損益金	11,072,960
(D) 受益権総口数	685,587,321口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,162円

(注) 当ファンドの期首元本額は129,498,080円、期中追加設定元本額は576,157,618円、期中一部解約元本額は20,068,377円です。

(注) 2020年1月15日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・グローバル3倍3分法ファンド(1年決算型)	368,245,335円
・グローバル3倍3分法ファンド(隔月分配型)	197,353,329円
・日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(トルコリアコース)	32,470,194円
・日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(米ドルコース)	18,926,183円
・世界銀行債券ファンド(毎月分配型)	14,068,100円
・資源ファンド(株式と通貨)ブラジルリアル・コース	11,348,528円
・高金利先進国債券オープン(毎月分配型)	11,273,987円
・日興・GS世界ソブリン・ファンド(毎月分配型)	8,135,164円
・日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(円ヘッジコース)	4,699,556円
・日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(ブラジルリアルコース)	4,629,002円
・資源ファンド(株式と通貨)南アフリカランド・コース	3,179,120円
・日興・アッシュモア・グローイング・マルチストラテジー・ファンド	3,071,749円
・日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド資産成長型(米ドルコース)	1,511,720円
・資源ファンド(株式と通貨)オーストラリアドル・コース	1,322,533円
・日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(インドルピーコース)	1,159,074円
・日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(メキシコペソコース)	984,793円
・高金利先進国債券オープン(資産成長型)	904,960円
・日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(南アフリカランドコース)	895,873円
・日興・世界ソブリン・ファンドVA(適格機関投資家転売制限)	611,346円
・日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(インドネシアルピアコース)	286,271円
・上場インデックスファンド中国A株(バンダ)CSI300	198,295円
・資源ファンド(株式と通貨)米ドル・コース	109,481円
・資源ファンド(株式と通貨)トルコリラ・コース	56,517円
・資源ファンド(株式と通貨)米ドル・コース(資産成長型)	44,659円
・資源ファンド(株式と通貨)メキシコペソ・コース	28,347円
・資源ファンド(株式と通貨)円コース	25,577円
・上場インデックスファンド海外債券(FITSE WGBI)毎月分配型	19,740円
・資源ファンド(株式と通貨)ブラジルリアル・コース(資産成長型)	15,720円
・資源ファンド(株式と通貨)南アフリカランド・コース(資産成長型)	12,168円

(注) 1口当たり純資産額は1.0162円です。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○損益の状況 (2019年1月16日～2020年1月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 113,054
受取利息	82
支払利息	△ 113,136
(B) 保管費用等	△ 7,764
(C) 当期損益金(A+B)	△ 120,818
(D) 前期繰越損益金	2,141,891
(E) 追加信託差損益金	9,379,171
(F) 解約差損益金	△ 327,284
(G) 計(C+D+E+F)	11,072,960
次期繰越損益金(G)	11,072,960

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

約款変更について

2019年1月16日から2020年1月15日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。